

紡ぐ ～13年目を迎えた被災地、 変化する被災者支援～

概要

東日本大震災及び東京電力福島第一原発事故から約13年が経過します。

13年目の現在、各地域の変化していくフェーズの中で、被災地ではどのような課題が残っているのか？課題解決のため、安心・安全な地域を未来へ紡ぐために今後どのような取組や支援が必要なのか？登壇者を中心に、現在の被災地における活動や現状について様々なセクターや立場の参加者と共に共有します。

開催日時

2023年11月13日(月) 12時30分～16時10分

開催方法

交流会：16時20分～17時30分

※交流会は任意参加となっております。

●ハイブリッド開催

- 会場参加 / 岩手県民交流センターアイーナ8階（804B）
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号
- オンライン参加 / ZOOM（当日10時00分までにZOOMURLをお知らせいたします。）

●参加定員

- 100名様（会場参加40名程度/オンライン参加60名程度）

プログラム

●開会

- 主催者挨拶 / 来賓挨拶(復興庁) / 趣旨説明・分科会予告

●分科会

- 分科会1テーマ：被災者から地域の担い手に～当事者主体の実現に向けて～
- 分科会2テーマ：時系列で振り返る、支援体制の変化と今後の課題
- 分科会3テーマ：復興の過程で様々な支援や主体をつなぐ「コーディネーター」その役割と効果について深堀する

●全体会

- 「被災3県の被災地で現在残された課題」を「乗り越えるために必要なアクション」について

●閉会

●交流会(任意参加)

- シンポジウムの感想や質疑応答・「私が思う今後の復興に必要なアクション」をフリートーク！

| | |
|--------|---|
| 参加対象者 | 今後も東日本大震災の支援に取り組まれる方、今後起こりうる大規模災害への備えに取り組まれる方 |
| 申込先 | URL/FAXにてお申込みの方は別紙申し込み用紙にてお申込みください。 |
| お問い合わせ | 一般社団法人みちのく復興・地域デザインセンター（担当：太田・平間） |
| 電話番号 | 022-797-6708 |

メールアドレス | info@michinoku-design.org

■主催：特定非営利法人いわて連携復興センター

一般社団法人みやぎ連携復興センター

一般社団法人ふくしま連携復興センター

一般社団法人みちのく復興・地域デザインセンター

東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）

■後援：岩手県 宮城県 福島県（予定）

※本事業は令和5年度復興庁被災者支援コーディネート事業により実施しております。

≫ 申込方法：申込フォーム またはFAX

<https://forms.gle/pPygqqEj2mH6Zgxr5>



申し込み
締切
11月9日
(木)



参加無料
定員100名様
オンライン60名程度
会場40名程度

一般社団法人みちのく復興・地域デザインセンター 宛

送信日 ： 令和 年 月 日

送信枚数 ： 当紙を含め 枚

令和5年度3県合同シンポジウム FAX 申込用紙

紡ぐ～13年目を迎えた被災地、変化する被災者支援～

【下記ご記入の上、**022－797－6788** まで FAX をお願い申し上げます。】

| | |
|------------------------------|---|
| お名前 | |
| 所属組織 | |
| メールアドレス | |
| 電話番号 | |
| 参加形態 | <input type="checkbox"/> 会場参加（いわて県民情報交流センター・アイーナ） <input type="checkbox"/> オンライン参加（ZOOM） |
| 交流会の参加 | <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 |
| 当シンポジウムはどちらでお 知りにになりましたか？ | |
| 当シンポジウムへのお申込み 理由を教えてください。 | |